

マルチストランドシステム

マルチストランドシステムは、複数本のPC鋼より線を1組のコーンにより定着するシステムで、雄コーン・雌コーン・支圧板・コーンジョイント(ガイドコネクション)・グラウトキャップより構成されます。汎用性に富み最も実績のある定着システムです。



7T13M130



12T13M220



12T15M319

(単位:mm)

種 別	雄コーン	雌コーン	支圧板	コーンジョイント ガイドコネクション	グラウトキャップ
7T13M130	φ 62×96	φ 114×96	□190×26	φ 150×80	詳細別項参照 P.4
12T13M220	φ 84×96	φ 140×98	□240×40	φ 175×92	
12T15M319	φ 94×125	φ 168×130	□270×34	φ 145×350	

※ 12T13M220、12T15M319には樹脂製グラウトキャップがあります。(別項参照)

Vシステム

Vシステムは、複数本のPC鋼より線をウェッジにより個々に定着するシステムで、ウェッジ・定着ブロック・ガイド・グラウトキャップより構成されます。セット量が小さいため、短いケーブルへの使用が有効な定着システムです。



7V13



12V13



12V15

(単位:mm)

種 別	定着ブロック	ウェッジ	ガイド	グラウトキャップ
7V13	φ 140×56.0	φ 25×41	□190×205	詳細別項参照 P.4
12V13	φ 162×47.5	φ 25×41	□220×262	
12V15	φ 198×58.1	φ 32×51	□260×324	

※ 12V13、12V15には樹脂製グラウトキャップがあります。(別項参照)

モノグループシステム

モノグループシステムは、19本または27本のPC鋼より線をウェッジにより個々に定着するシステムで、ウェッジ・定着ブロック・ガイド・グラウトキャップより構成されます。大規模橋梁やLNGタンクなどの大型PC構造物に使用される定着システムです。



19K15



27K15

(単位:mm)

種 別	定着ブロック	ウェッジ	ガイド	グラウトキャップ
19K15	φ 218×73	φ 32×51	□340×390	詳細別項参照 P.4
27K15	φ 280×85	φ 32×51	□380×480	

樹脂製グラウトキャップ

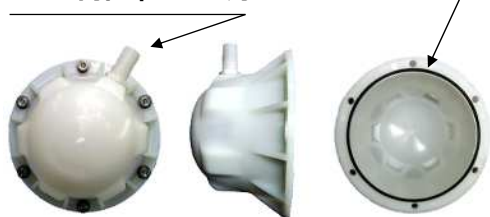
樹脂製グラウトキャップはホースニップルも含めナイロン樹脂製で腐食しにくく、かつ半透明であることからグラウト注入時にキャップ内の充填が確認できます。また、水密性に優れるため埋め込んで使用することにより、腐食物質のダクト内への侵入を防止することができます。

したがって、塩害対策などで特に耐久性を要求される場合に適したグラウトキャップです。

なお、本キャップはグラウト注入時にグラウトキャップ補強板を必要としない構造となっています。

ナイロン製ホースニップル
ホース内径φ19mm用

特殊Oリング



ステンレス製取付ボルト(供給品)



12T13M220用



12T15M319用

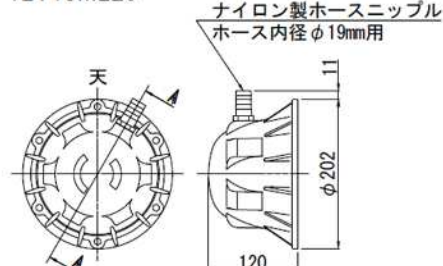


12V13用

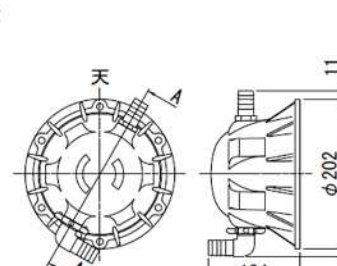


12V15用

12T13M220



(ストレートニップル 1本)



(ストレート・エルボニップル 1本)

12T13M220のニップル形状

※その他の定着具につきましてもニップルはエルボタイプにする事ができます。
また、1箇所追加(2口)することができます。

鋼製グラウトキャップ・グラウトキャップ補強板

鋼製グラウトキャップはホースニップルの取付位置により、C型・H型・K型の3種類に分かれます。

グラウトキャップ補強板は鋼製グラウトキャップのフランジ部の補強を目的として、定着部後埋めコンクリートの打設前にグラウト注入を行う際に使用します。グラウト硬化後は取り外し、再使用が可能です。

C型



H型



K型



鋼製グラウトキャップ



グラウトキャップ補強板

(単位:mm)

種別	鋼製グラウトキャップ
7T13M130	φ178×90
12T13M220	φ202×100
12T15M319	φ224×120
7V13	□180×90
12V13	φ220×100
12V15	φ258×110
19K15	φ330×120
27K15	φ380×125

※ホースニップルの取付位置により、C型・H型・K型を選択することができます。

※グラウトキャップ補強板は、賃貸品または販売品となります。

※グラウトキャップ補強板を使用する際は、凸側(0.6mm)をガイドの方へ向けて取り付けて下さい。